

2023年11月7日

各位

住友ファーマ株式会社

LGBTQに関する取組を評価する「PRIDE 指標」で4年連続「ゴールド」を受賞

住友ファーマ株式会社は、このたび、職場におけるLGBTQ（レズビアン、ゲイ、バイセクシュアル、トランスジェンダー、クエア/クエスチョニング）などの性的マイノリティに関する取組を評価する「PRIDE 指標 2023」において、最高評価の「ゴールド」を受賞しましたので、お知らせします。当社は2020年から4年連続で「ゴールド」を受賞しています。

「PRIDE 指標」は2016年に日本初の職場におけるLGBTQへの取組の評価指標として、任意団体「work with Pride」が策定しました。本指標はLGBTQの人々が誇りをもって働ける職場の実現を目指して「PRIDE 指標」という名称で、以下の5つの評価指標によって評価します。

1. Policy（行動宣言）
2. Representation（当事者コミュニティ）
3. Inspiration（啓発活動）
4. Development（人事制度・プログラム）
5. Engagement/Empowerment（社会貢献・渉外活動）

当社は、「行動宣言」における「実践の手引き」に、性的指向、性自認に関する差別的言動を行わないことを明記しています。特に近年は、役職者を含む全従業員を対象に、LGBTQへの正しい知識の習得とLGBTQへの理解促進を目的とした研修やセミナーを開催しています。また、多様なセクシュアリティに関する相談窓口を設置するほか、LGBTQの理解者・支援者であるALLYの輪を広げるために当社オリジナルのALLYステッカーの配布等、ALLYを増やす活動にも取り組んでいます。

当社は、全ての従業員が互いの考え方や価値観の違いを理解し認め合うことによって、LGBTQの方々を含めたすべての従業員が最大限に能力を発揮できるよう、引き続き取組を進めていきます。



以上